

茅ヶ崎セントラルクリニック 花崎 卓郎（看護師／看護部）

功 績	自らが管理職になりたいという夢を持ち、そのために必要な知識や技術を取得するため、院内での管理職養成講座を企画、提案した功績。
推 薦 者	若林陽盛
推 薦 理 由	これからの茅ヶ崎セントラルクリニックの管理職としての鏡になりたいという、花崎の熱意と行動は理事長賞に値すると考え推薦いたします。

内 容

花崎は入職3年目の男性看護師です。穏やかな性格で当院の患者さんからも人気の職員です。今年度、SDGsフォーラムのファシリテーターチームの一員として、積極的にSWOT分析等に取り組んできました。その過程で、茅ヶ崎セントラルクリニックを取り巻くさまざまな環境を体感しながら、自分自身がどう成長していけばいいかを真剣に考えるようになりました。

その結果、あらゆる場面でリーダーシップをとることを意識し始め、自分に足りない知識は「管理職として看護のリーダーになるための考え方、マネジメントに必要な手法」であることに気付いた花崎は、スモールミーティングを通じて「管理職になりたいです。そのための手法や考え方を学べる場を作ってくれませんか?」と提案してくれました。

茅ヶ崎セントラルクリニックで現在役職に就いている職員のほとんどは、勤続15年以上のベテランが多いため、これまで新人に対するOJTなどの教育体制はあったものの、管理職を育成するためのプログラムは整備されていませんでした。

そこで花崎からの提案をベースに、経営に関する勉強会を立ち上げ、新年度2023年4月から、花崎の他、次世代を担うであろう職員数名に対し、事務長が勉強会の講師となり、管理職育成講座を設立するに至りました。

現在は花崎を中心に「何が知りたいのか」「どの能力が必要なのか」など、講座を開くために必要な講義内容を取りまとめています。

管理職になりたくない若手職員が多い中、自らが管理職を希望し、企画提案をした志と熱意、行動力は理事長賞に相応しいと考え、花崎を理事長賞に推薦いたします。